

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(8・9月)

- ・調査期間 平成20年9月16日から9月30日
- ・調査対象 当所会員事業所 204社
回収数 143社 70.1%
- ・調査項目 8・9月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)

売上:(増加) - (減少)

仕入単価:(下落) - (上昇)

従業員:(不足) - (過剰)

8・9月期のポイント

仕入単価DIの若干の改善も、原材料価格の上昇による収益圧迫、採算悪化の懸念あり。

8・9月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期(6・7月期)水準(59.7ポイント)とほぼ同水準の59.4ポイント(前年同期比22.4ポイント悪化)となった。売上DIは39.2ポイントで前期とほぼ同水準(前年同期比12.6ポイント悪化)、採算DIは53.8ポイントで、前期比6.6ポイント改善(前年同期比17.4ポイント悪化)した。

全産業合計の仕入単価DIの推移では、前期(6・7月期)の76.4ポイントから64.3ポイントで12.1ポイント改善であり、産業別の仕入単価DIでも全業種で若干の改善が見られた。

また、全体業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来86期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来84期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況DIは、54.1ポイントで前期に比べてマイナス幅が4.9ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が6.6ポイント悪化した。業種別でみると食品は54.5ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が27.2ポイントと悪化している。工業製品は42.9はポイントで前期と比較するとマイナス幅が14.3ポイント悪化で、前年同期と比較してもマイナス幅が42.9ポイントと大幅に悪化している。宝飾は40.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が23.6ポイント改善で、前年同期と比較しても41.8ポイント改善している。食品からは、原油高騰に伴う原材料の高騰による影響と運送費への燃油サーチャージ制の導入で物流コスト高騰により収益が圧迫されているとの声が聞かれる。また、工業製品からも経営環境の厳しさから先行き不透明との声が聞かれる。

建設業の業況 DI は、 69.0ポイントで前期に比べてマイナス幅が4.1ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が20.5ポイント悪化している。業種別でみると建築は 66.7ポイントで前期と比較すると22.2ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が33.4ポイント悪化している。また土木は 50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が50.0ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が50.0ポイント改善している。鉄鋼では 72.2ポイントで前期と比較するとマイナス幅が12.2ポイント悪化で、前年同期と比較しても24.6ポイント悪化している。鉄鋼からは、今後も工事量が少ないとの不安の声が聞かれる。

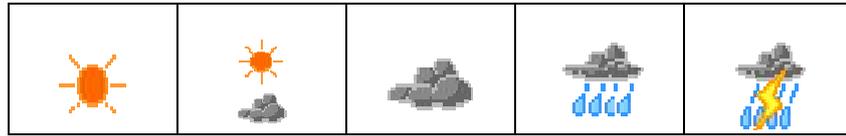
卸売業の業況 DI は、 60.9ポイントで前期に比べマイナス幅が13.3ポイント悪化で、前年同期と比較してもマイナス幅が35.9ポイント悪化している。業種別では、食品は 88.9ポイントで前期と比較するとマイナス幅が60.3ポイントと大幅に悪化で、前年同期と比較しても60.3ポイント悪化している。その他は 33.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が16.6ポイント悪化している。その他の業種からは、仕入価格の値上げが続いており、価格転嫁も出来ずに採算の悪化となっているとの声が聞かれる。

小売業の業況 DI は、 74.2ポイントで前期に比べマイナス幅が18.6ポイント悪化で、前年同期と比較しても34.2ポイント悪化している。業種別では、大型店は 60.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が40.0ポイント悪化で、前年同期と比較しても43.3ポイントと大幅に悪化している。食品は 83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が20.8ポイント悪化で、前年同期と比較しても83.3ポイントと大幅に悪化している。大型店からは、売上が下降傾向であった衣料品、住居関連とともに食品にも下降傾向が見え始め、価格への意識が強くなり出始めているとの声が聞かれる。その他の業種からは、客数が減少傾向で売上也減少しているとの声が聞かれる。

サービス業の業況 DI は、 34.8ポイントで前期に比べマイナス幅が28.8ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が30.0ポイント悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は12.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が69.6ポイント改善したが、前年同期と比較すると37.5ポイント悪化している。観光は 28.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が14.3ポイント改善したが、前年同期と比較すると41.1ポイント悪化している。飲食では 87.5ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると16.1ポイント悪化している。観光からは原油価格高騰により貸切バス代金値上げ等による旅行需要の減退と収益の減少を懸念する声が聞かれる。飲食からは利用客数の減少と客単価の低下により先行き不安の感じるとの声が聞かれる。

全産業合計の業況 DI をみると、 59.4ポイントで、前期とほぼ同水準の状況である。向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況 DI で 44.1ポイントと前期と比べ若干の5.9ポイント改善となった。今期も依然として原油高騰と原材料価格の上昇で採算の悪化による収益の圧迫で先行き不安を感じている声が多く聞かれる。

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

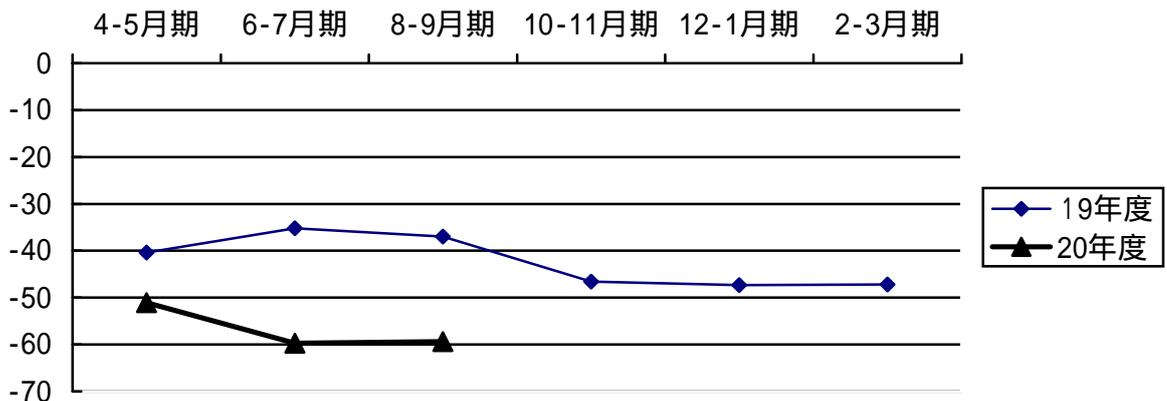
(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

8・9月期

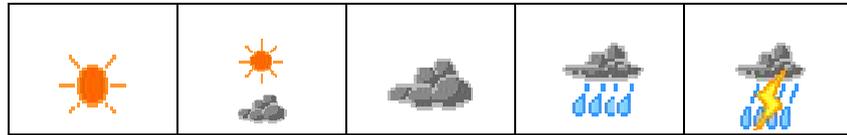
	全 産 業		製 造 業		卸 売 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	59.4	44.1	54.1	35.1	60.9	47.8	69.0	58.6	74.2	45.2	34.8	34.8
売上	39.2	18.9	48.6	16.2	30.4	13.0	17.2	41.4	61.3	12.9	30.4	8.7
採算	53.8	32.9	51.4	29.7	30.4	26.1	62.1	51.7	61.3	29.0	60.9	26.1
仕入 単価	64.3	47.6	56.8	43.2	69.6	39.1	79.3	48.3	41.9	41.9	82.6	69.6
従業員	4.2	0.0	24.3	10.8	13.0	8.7	3.4	3.4	0.0	6.5	4.3	4.3
金融の 貸出し	15.4	18.9	13.5	21.6	13.0	13.0	24.1	27.6	9.7	9.7	17.4	21.7

業況DIの推移(前年同期比)

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(19年度)	- 40.4	- 35.2	- 37.0	- 46.6	- 47.3	- 47.2
業況(20年度)	- 51.1	- 59.7	- 59.4			



景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0)(DI < 2 5)

製造業

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	54.1	35.1	54.5	54.5	80.0	60.0	42.9	14.3	40.0	10.0	75.0	50.0
売上	48.6	16.2	36.4	9.1	100	60.0	28.6	14.3	50.0	20.0	50.0	25.0
採算	51.4	29.7	54.5	54.5	100	60.0	28.6	14.3	40.0	30.0	50.0	0.0
仕入単価	56.8	43.2	81.8	81.8	100	100	42.9	0.0	10.0	0.0	75.0	50.0
従業員	24.3	10.8	36.4	18.2	20.0	20.0	14.3	0.0	20.0	10.0	25.0	0.0
金融の貸出し	13.5	21.6	0.0	27.3	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	25.0	25.0

建設業

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	69.0	58.6	66.7	33.3	50.0	50.0	72.2	72.2
売上	17.2	41.4	22.2	11.1	50.0	0.0	22.2	61.1
採算	62.1	51.7	77.8	22.2	50.0	0.0	55.6	72.2
仕入単価	79.3	48.3	100	33.3	100	100	66.7	50.0
従業員	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6
金融の貸出し	24.1	27.6	11.1	11.1	50.0	50.0	27.8	33.3

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

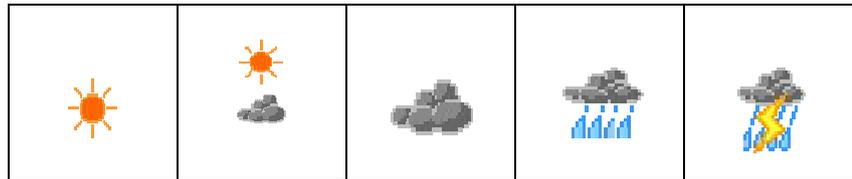
小売業

	小 売 業		大 型 店		食 品		事 務 用 品		日 用 品・趣 味		家 電	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	74.2	45.2	60.0	40.0	83.3	66.7	50.0	33.3	69.2	61.5	50.0	50.0
売上	61.3	12.9	80.0	20.0	16.7	0.0	66.7	66.7	53.8	69.2	25.0	50.0
採算	61.3	29.0	40.0	0.0	50.0	50.0	83.3	66.7	69.2	61.5	50.0	50.0
仕入単価	41.9	41.9	60.0	60.0	50.0	50.0	100	66.7	53.8	46.2	50.0	50.0
従業員	0.0	6.5	0.0	20.0	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	9.7	9.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0

卸売業

	卸 売 業		食 品		織 維		そ の 他	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	60.9	47.8	28.6	28.6	60.0	60.0	33.3	44.4
売上	30.4	13.0	42.9	14.3	40.0	20.0	22.2	11.1
採算	30.4	26.1	42.9	42.9	20.0	40.0	33.3	44.4
仕入単価	69.6	39.1	71.4	85.7	40.0	20.0	77.8	33.3
従業員	13.0	8.7	14.3	14.3	20.0	20.0	11.1	11.1
金融の貸出し	13.0	13.0	42.9	14.3	20.0	20.0	11.1	11.1

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

サービス業

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	34.8	34.8	12.5	12.5	28.6	14.3	87.5	75.0
売上	30.4	8.7	25.0	0.0	14.3	42.9	50.0	62.5
採算	60.9	26.1	50.0	37.5	42.9	28.6	87.5	62.5
仕入 単価	82.6	69.6	87.5	87.5	71.4	57.1	87.5	62.5
従業員	4.3	4.3	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の 貸出し	17.4	21.7	12.5	25.0	14.3	14.3	25.0	25.0